



広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No.
2033

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 田中 健志
幹 事 金本 善行

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail:hwrc@godorc.gr.jp
広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>

RIテーマ Building Communities Bridging Continents

「地域を育み、大陸をつなぐ」

本年度会長テーマ

「ロータリーを楽しもう」

「ロータリー親睦活動月間」

2011年6月23日 第2009回例会

◆ 会長時間 ◆

田中会長



東北大震災への義援金の報告書が地区からきましたのでご報告します。現時点で当地区の最終金額は約5,180万円で、それ以外にも預かり金があります。

日本のロータリークラブ全体で

は9億1千840万円だそうです。

ロータリークラブは106年続いています。現在200カ国・33,000クラブを擁し、会員数は120万人という大きな組織になっています。職業奉仕と、そこから広がる社会奉仕と国際親善を目的とし、基本的に「I serve」の個人と、「奉仕をするクラブ会員であるロータリアン個人の集まり」のクラブです。永きにわたり存続している理由は、ロータリーの理念が素晴らしいこと、そしてそこに集う会員個々人が常日頃立派な行動をしているからだと思います。

組織の理念を広め発展させるために、RIは106年間進化し続けています。この進化（変化）を良くないと感じている人はほとんどいないと思いますが、RIの進化に対して一般のロータリアンは、RIと各クラブ及び個人は別だと感じていると思います。ある意味でRI役員の一生涯懸命さと各ロータリークラブの行動は乖離している部分があると思います。RI会長はじめ役員は世界各国から選られ

た人達の集まりであり、真剣にそして真摯にロータリーのあるべき姿や未来について議論されているのだと思います。諏訪PGをはじめ当地区のPGにおかれても、多分同様のお気持ちであろうと推測します。そのような一部の熱心な方々の活躍と、そして幾分距離を置きながらも活動する一般のロータリアンに支えられて、106年続いているのだと思います。

クラブ会長になるとRIやロータリー財団から、毎週英文で3通のメールが届きます。その内容はRIやロータリー財団のトピックス、RIの歴史的人物の発言記録等です。会長になりたての時は読んでいましたが、その後は余程時間が余っているとき、何かロータリー情報として会員に伝えなければいけないとの使命感（強迫観念）に襲われた時しか読んでいません。（少し反省しています）

今年度は「ロータリーを楽しもう」とのテーマを掲げましたが、RIが推奨する多くの事業全てを完璧に実施することは無理なので、楽しいと思える事業を選択して集中することを心がけました。

私は約100年前に活躍したスペインの思想家オルテガの「エリート論」が好きですし、私自身もそうでありたいと願っています。エリートの語源は「神に選ばれた者」であり、彼がいうエリートとは、けして高学歴者・事業に成功した者・金持ちを言っているのではなく、社会や組織の為に尽くす人のことです。断ろうと思えば簡単に断れる

のだけど、それでも他人の為に尽くす道を受諾する人を指しています。この判断基準からすれば、私たちロータリアンは「選ばれた者」エリートであり、私個人としてまたクラブとして、もっと世界や地域社会に役立つ、奉仕活動ができたのではないかと反省が残ります。

いずれにいたしましても、1年間理事・委員長の皆様のご協力と全会員のご理解のおかげで、当クラブの歴史を逆戻りさせることなくまた大過なく、1年の任期を終えることができました。皆様に心から感謝申し上げ、私の1年間の総括とさせていただきます。

大西良昭会員 退会挨拶並びにバナー贈呈

この度、広島西ロータリークラブを退会することになりました。

平成19年7月に吉田愷忠様、田中健志様のご推薦により歴史と伝統を誇る当クラブに入会させていただきました。この4年間に会員の皆様の温かいお力添えを得ながら、ロータリークラブの各種委員会活動・行事への参加、懇親等ロータリー活動を自分なりに楽しむことができ、心より感謝申し上げます。

中でも創立40周年記念事業に実行委員会メンバーとして参画する機会を与えて頂き、記念事業、記念式典から記念誌発行に至るまでいつまでも心に残る貴重な経験をすることができました。

このようなロータリー活動を通じて、私自身十分な役割を果たしたとは言えませんが、ロータリーの理念の一端に触れることができ、地域社会での企業活動あるいは個人生活にも少しは活かすことができたのではないかと思います。

これからは待ち望んでいた自由な身となりますが、4つのテストに照らした言行を心掛け、新たな道を歩いていく積りです。

短い会員期間ではありましたが、本当にお世話になり、有難うございました。

広島西ロータリークラブの益々のご発展を祈念申し上げます、退会のご挨拶とさせていただきます。

平成23年6月30日

大 西 良 昭

末岡徹照会員 退会挨拶並びにバナー贈呈

平成7年10月に平川實さんと中村秀幸さんの推薦で、当クラブに入会し、早いもので、今年で16

年在籍したことになります。

最初、何も知らない私に対して、会員の皆様は本当に優しく接していただきました。

世間知らずの私に色んな事をさりげなく教えて下さいました。

今でもたいしたことはありませんが、少しは成長させていただいたと思います。

ロータリーを退会するという事は、寂しい事ではありますが、残された皆様も寂しい思いをするのではないかと、私は勝手に思ったりします。

ですが、退会したからといって、急に皆様との友人関係が消えるというのではなく、これからは何かのご縁があれば、気楽に声をかけていただけたら嬉しいです。

そして、また調子が良くなってきたら、気軽に西クラブに再入会させて下さいとお願いするかも知れません。

最後に、西ロータリークラブの会員の皆様、こんな未熟な私と本日までお付き合いいただき、本当にありがとうございました。

平成23年6月23日

末 岡 徹 照

委員会報告

出席報告 木村委員長

本 日 (6月23日・木曜日)

会員数	83名	出席者	67名
欠席者	16名	ご来客	0名
ご来賓	0名	ゲスト	3名
		計	70名

前々回(6月9日・木曜日)

出席率 97.56%

次年度親睦活動委員会 岡田委員長 夜間例会並びに会員懇親会のお知らせ

本日BOXにご案内を入れさせていただきましたように、次年度早々の7月28日、「うを久」で夜間例会並びに会員懇親会を開催します。

次年度井原会長の方針に沿って、親睦活動委員会は笑いの絶えない和気藹々としたロータリー活動のお手伝いをさせていただきます。

一年間のロータリー活動が楽しみになるような会員懇親会にできるように、委員会メンバー丸となって設営しますので、数多くの皆さんにご参加いただきますよう宜しくお願いします。

● 同好会報告

 **紫雀会** 岡田世話人

紫雀会の6月月例会が6月16日庚午クラブで開催されました。

成績の方は勝負師木本さんが三つ巴の接戦を制して優勝、園尾紫雀会会長が強烈な追い込みで準優勝、ゴルフに麻雀に絶好調の若手のホープ鈴木さんが3位でした。

ちなみに私岡田は4回中3回あっという間のハコ割れで、終了予定時間を1時間半余しての終了に貢献しました。

次回7月の月例会は7月21日の第3木曜日、高田ビルの「シサール麻雀室」で取り切り戦です。幹事杯の資格を全員に有効としますので、数多くの皆様のご参加をお待ちしております。

● スマイルボックス SAA 木本委員長

 **前橋寛君**（自主申告）大枚

このたび、私の社長就任に際しましては多くの会員の皆様からお祝いの言葉とともにご厚情に預かり、誠に有難うございます。ロータリーの友情に感謝して出宝いたします。

 **村上智亮君**（自主申告）大枚

先月9日、庭仕事中に脚立から転落、負傷し、本日まで例会を欠席いたしました。年相応に反射神経が衰えていることを身をもって体感した次第です。例会欠席のお詫び（スマンボックス）と、無事退院の感謝の気持ち（スマイルボックス）を兼ねて出宝いたします。

 **大西良昭君**（自主申告）大枚

このたび、広島西ロータリークラブを退会することになりました。会員の皆様の温かいお力添えを得ながらロータリー活動を私なりに楽しむことができました。本当に有難うございました。心からの感謝を込めて出宝いたします。

 **末岡徹照君**（自主申告）大枚

このたび、広島西クラブを退会することになりました。平成7年10月に入会以来16年近く会員の皆様にご厚情を賜り、ロータリーライフを楽しむことができて誠に有難うございました。

◆ 理事会役員退任挨拶 ◆



会 長
田 中 健 志

私は会長として二つ心掛けました。一つはロータリー情報をお伝えすることでした。なぜならば、RIやロータリー財団等ロータリーに関する情報が会長に集中するからです。二番目は会長自ら先頭に立ち、ロータリーの理念に則った行動をすることでした。1年間という長丁場なので、あまり無理をせず気楽に楽しませていただきました。リーダーとは「夢を語りうしろ姿を作る人」との表現がありますが、残念ながら私は到底その域には達していません。会員諸兄のご協力に心より感謝申し上げます。



会長エレクト
財団部門 理事
井 原 俊 彦

財団及び米山奨学会への寄付は例年通り目標に達している。2013年度からの財団改革に向けて我々も寄付を集めるだけでなく、地区やRIからの補助金を得た事業が行えるよう準備が必要であるという認識に達した。

会長エレクトとしては田中会長の元で多くの事を学ばせてもらった。



副会長
会員組織部門 理事
梶 川 博

副会長及び会員組織部門理事を担当させて頂きました梶川です。会員組織委員会（園尾副委員長）および4委員会、即ち、職業分類委員会、会員選考委員会、会員増強委員会およびロータリー情報委員会の各委員長（園尾、刀禰、土井、大本）及

び委員の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。
また、副会長職をどうにか全うできました。田中
会長・金本幹事・小橋副幹事をはじめ全会員の
皆様、ご支援とご寛恕をありがとうございますし
た。



直前会長
中 村 哲 朗

直前会長としてのこの一年間は、例会で会長挨拶をする必要がありませんので、例会毎の緊張感から解放され、ゆったりした気分で例会に出席させて頂きました。本年度の理事会は、田中会長、梶川副会長、金本幹事の配慮もあり、丁寧な運営と会員の立場に立った議論を重ねてられました。直前会長の任務を全うできたことを感謝し退任挨拶といたします。

以上



管理運営部門 理事
日 域 昭 三

管理運営部門を担当しました日域です。

当部門は、会報雑誌・広報(委)・加藤委員長、プログラム・出席(委)・木村委員長、親睦活動(委)・垂井委員長の3委員会です。

田中会長は今年度、経費の削減を提唱されましたが、もともと経費のかかる会報雑誌・広報、親睦活動の両委員会では工夫を重ねて節減に成功されました。プログラム委員会は当初の計画通り、会員のために役に立つ活動をされたと感じています。

また、会長から当クラブ会報のインターネット発行は出来ないものかとの研究課題が出されましたが、委員会ではこの難問に取り組み今年度委員会の考え方をまとめられました。

理事としましては、3委員会と連携しながら1年間を過ごすことが出来て喜んでいきます。



S A A 理事
木 本 弘 三

1年間S A Aにご協力有難うございました。

皆様のご協力により1年間の計画がすべて遂行されました。

特にスマイルはスマイルの意義を会員の皆様に理解して頂き目標額を達成することが出来ました事に感謝しています。

この浄財はクラブの奉仕活動に活用させていただきます。今後ともS A Aに協力宜しくお願い致します。有難うございました。



職業奉仕部門 理事
前 橋 寛

本年度は職業奉仕部門の理事を任せて頂きました。広電本社での職場訪問例会、クラブフォーラムの開催、新会員の社員例会招待を委員会メンバーとクラブの皆様に協力頂きましたお蔭で、無事に終えることができました。本当にありがとうございました。

また、本年度は4つのテストと共に職業宣言の唱和を行いました。会員名簿記載の文字が小さく読めない会員の方も多かったのではと思います。配慮が足らなかったことを反省しています。一年間ありがとうございました。



社会奉仕部門 理事
柴 田 脩 司

当部門は、中岡・瀬尾両委員長に私も含め、10名の方々とこの1年間を過ごす事が出来ました。インターアクトはご存知の様に鈴峯学園の同クラブを支援します。鈴峯学園の生徒は、まさに将来の母親候補者です。インターアクトでの経験を活かし、良い影響を与える母親になってもらう事を

願いながらの活動をさせてもらいました。
地域・環境委員会は、トイレの掃除や地域見守り活動時に着用する「子ども見守りベスト」の寄贈をいたしました。又、円卓の上にエコを啓発する小さなのぼりを立て、昼食時の割り箸を樹脂製の箸に変更いたしました。エネルギーやエコについて色々と考えさせられる機会の多い昨今ではありますが、1年間本当に有難うございました。



国際奉仕部門 理事
原 敬

3委員会の斉藤委員長・児玉委員長・上野委員長、そして総勢15名の各委員のみなさまにご協力をいただき、米山奨学生張化さん・青少年交換学生ブレット君のお世話、宮島ウォーキング、パングラディッシュへの深井戸・文具の寄贈、台南RCとの姉妹クラブ再締結、子弟交換ホームステイ、留学生を迎えてのパネルディスカッションなどさまざまな事業を遂行することができました。

各事業にご参加・ご協力いただきましたそれぞれの会員のみなさまに感謝申し上げます。



会計 理事
米 山 民 男

今年度中に会員の減少で会費収入の減がありましたが、支出の方は当初予算以内で対応することができました。

ありがとうございました。

この一年間、会員の皆様のご協力に、心より感謝申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。



副幹事
小 橋 敏 幸

本年度、副幹事を務めさせていただきました小橋

でございます。会員の皆様の御協力により、無事に終わることが出来ました事を厚くお礼申し上げます。この一年間、例会進行を、厳粛な中にも、楽しい雰囲気になる様に心掛けてまいりました。私といたしましては、一生懸命でございましたが、拙い司会進行で、ご迷惑をお掛けした事を、心よりお詫び申し上げます。スマイルの時間を飛ばして「卓話の時間です。」などというような失敗をしてしまったことが、まるで昨日の様に思い出されます。

田中会長の指導力、梶川副会長の包容力、金本幹事の判断力と行動力、そして、皆様の暖かい御協力に深く感謝を申し上げまして退任の挨拶とさせていただきます。



幹 事
金 本 善 行

本年度、「クラブの諸活動が円滑に実施されれば」との思いで幹事を務めさせていただきました。何かと不手際も多く、会員の皆様にご迷惑をおかけしたものと反省しているところです。

振り返れば、田中会長のリーダーシップのもと、梶川副会長、小橋副幹事に支えられての一年間は、とても楽しくもあり充実した一年でした。これも偏に会員の皆様のご協力のおかげであり、心より感謝申し上げます。とりわけ手際良い対応で何かと助けて頂いた事務局楠原さんには、大感謝です。

 **最後に広島西RC鍵を次年度 井原俊彦 会長に引き継ぎます。**

